



学校だより

小田原市立橋中学校

令和6年4月5日発行 第1号

小田原市立橋中学校

校長 磯辺 和彦

校訓：豊かさ・確かさ・たくましさ

みんなで植えたチューリップが一斉に咲き誇り、華やかな彩りと春の陽気を感じます。令和6年度は71名の新入生を迎え(全校生徒224名)、新たな年度のスタートを切ることができました。

今年度も子どもたちが安心できる環境を早期に創っていけるよう教職員が一丸となって取り組んでいきたいと思います。

学校教育目標「自ら学び、共に育つ」

「春」という言葉には、なんとも軽やかで、明るい響きがあると思います。例えば、これが「ばる」だったら、どうでしょう？ほんの少しの音の違いだけでも、私たちがこの季節に感じるイメージは、ずいぶん異なるものになったかもしれません。韓国語で、春は「ポム」というそうです。これもまた、どこか朗らかで、柔らかい言葉に感じます。さらに言えば、英語で春は「スプリング」弾むような感じ。跳躍やばねの意味もあるからだと思えます。

3月までのできなかつた自分もあるかもしれません。しかし、それは、昨日で終わり。今日からはまた、新しい自分づくりが始まります。是非、大事な節目となる新たな決意ややる気、目標を大切にしてください。

大谷翔平選手は高校一年生の時に「ドライチ、8球団」(プロ野球のドラフト会議で8球団から一位指名を受ける)という目標を立てました。そのために、体づくり、コントロール、ボールのキレ、メンタル、球速160Km/h変化球、人間性、運の8項目を鍛える。その8項目それぞれに具体的な細かい8個ずつの目標を立て、64個の明確な目標を設定し、その目標に向かって中学・高校時代から努力を積み重ねてきたそうです。特に、興味深いのは、「運」を引き寄せるために「挨拶・清掃・感謝」を大切にしてきた人生哲学です。大谷選手は、グラウンドのごみを拾う姿が度々話題になります。なぜ、ごみを拾うのですか？という記者の質問に、「他人が捨てたごみを拾っているのではなく、他人が捨てた運を自分は拾っているだけです」と答えていました。そんなことで、運が向いてくるのか。そう思うかもしれません。でも、結局は、それは、ごみを拾い続けた人にしかわかりません。しかし、彼が100マイル(160Km/h)の投球、500フィート(150m)の打撃ができる世界最高の選手であることは、間違いありま

せん。「目標がその日その日を支配する」大谷選手の人生哲学です。

春・進級という節目に、やるぞという決意と「こうなりたい」という憧れを持って、その決意と憧れを実現するために、小さな目標も大切にして、自分を信じてやり続けてください。学校教育目標「自ら学び、共に育つ」は、みなさんに目指してほしい姿です。

チーム橋 職員紹介(40名)

1年 主任	海老原 将 1	国語 ◎英 TT
1組担任	鈴木 和馬 1~3	保体 ◎
2組担任	片平 寿弥 1・2	理科 数 TT
副担任	本多 忠幸 1・3	社会 ◎
養護教諭	尾崎 優子	(教育相談コーディネーター)
2年 主任	山崎友紀子 2・3	国語
1組担任	椎野 玲奈 1~3	保体 英 TT
2組担任	佐藤 匠 2・3	社会 ◎数 TT
副担任	三島 元 1・2	数学
3年 主任	日野由希子 1~3	家庭 ◎数 TT
1組担任	横山 藍乃 1~3	音楽 ◎英 TT
2組担任	瀬戸根優記 2・3	理科 ◎
副担任	坂元 尚登 3	数学 ◎
副担任	寶子山仁子 1・3	英語
副担任	椿 清一 1~3	技術 ◎
3組 主任B組	小宮 健志	(支援教育コーディネーター) 数 TT
A組担任	今井 智之	数 TT
C組担任	成川 敏明	
D組担任	杉山 貴子 2	英語
副担任	原 篤 亜依	

※◎は3組授業担当職員 ★は着任職員

学年外

校長	磯辺 和彦
教頭	松澤 文恵★
総括事務主査	新井 好秀
非常勤講師	梶原 慶治 1~3 美術 ◎
ALT	Jovani Cavador (ジヨバニ・カバドル)
支援室支援員	夏苺 宏 数 TT
個別支援員	井上礼子 志村法子 田中翔介 庄司楓★ 河野素女
スクールサポートスタッフ	米山由美子
訪問相談員	北河 文子
スクールカウンセラー	三好 理恵 スクールボランティア
図書館司書	河野 素女 コーディネーター 細田 暁子
校務用具	松木理恵★ 小宮晴美 飯塚勤
給食受入れ	黒野 宏子 古川 良子



就学援助制度をご存知ですか？教育費(給食費・学用品等)を援助する制度です。詳細は「教育委員会教育指導課」まで

